

YWVOB会 会報 No.48

横浜国立大学ワンダーフォーゲル部OB会

<http://ywvob.com/>

2011年9月6日発行

～ 48号の目次 ～

・YWVOB 会長ご挨拶・・・・・・・・・・・・・1	・自由投稿・・・・・・・・・・・・・10
・2012 年度 OB 総会のご案内・・・・・・・・・・・・・2	親友 故中丸正明氏の息子達との縁と絆
・第2・3回 OB 役員会報告・・・・・・・・・・・・・3	・期別便り（51期）・・・・・・・・・・・・・12
・第31回 OB 山行（毛無山）報告・・・・・・・・・・・・・5	・YWV 現役部員の活動紹介・・・・・・・・・・・・・12
・第32回 OB 山行（金峰山）案内・・・・・・・・・・・・・7	・OB 会費納入のお願い・・・・・・・・・・・・・14
・苗名小屋便り・・・・・・・・・・・・・8	・東日本大震災義援金について・・・・・・・・・・・・・15
夏の苗名小屋でのちょっとしたお話	・編集委員からのお知らせ・・・・・・・・・・・・・15

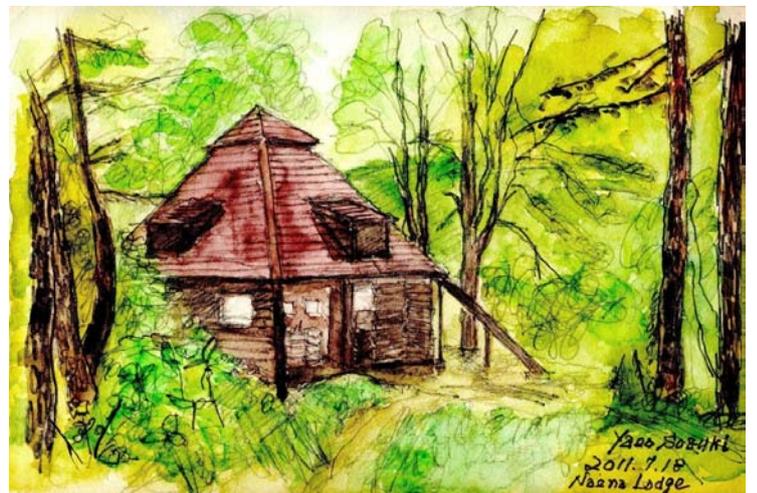
■ YWVOB 会長ご挨拶

会長 鈴木弥栄男（9期）

東日本大震災から約半年が過ぎて、復旧から復興へと舵の切り替えが進んでいるようです。

その間我々も義援金寄託をし、ボランティア活動をされた仲間もいます。そんな中、名言に触れる機会があり、皆様もご存知かと思いがすが紹介します。

★ゲ一テ：自分の今行なっていること、行なったことを楽しめる者は幸福である。



苗名小屋スケッチ(描・鈴木氏) 2011.7

★孔子：知之者不如好之者、好之者不如樂之者。

Confucius said, 'To enjoy is better than to like.' 'To like is better than to know.'

★串田孫一：このものやわらかな興奮をもう一度味わうために、山へ向かう。

★山口輝久：漂泊の旅の面白さは偶然の出会いにあるが、幸福な邂逅はいつも向こうからやってくるとは限らない。よい偶然に出会うためには、やはりそれなりの知恵がいる。

■ 2012 年度 OB 総会のご案内

会 長 鈴木弥栄男 (9 期)
総務委員長 横溝 真司 (21 期)

2012 年度の YWVOB 総会は、例年通り横浜国立大学のホームカミングデーに合わせて開催されます。
YWV 懇親会も昨年同様 HCD の交流会会場にて行います。

- 【日 時】2011 年 10 月 29 日 (土) 9 時 30 分～11 時 30 分
【場 所】横浜国大 常盤台キャンパス
 大学会館 3 階ミーティングルーム (昨年と同じ部屋です)
 *OB 総会にご出席の方は同封の返信用ハガキでご返信ください。
【懇親会】13:30～15:30 YNU 交流会会場にて
 *交流会は各自申し込んで下さい。(3000 円)
 *OB 総会に出席し、交流会に参加される方には、OB 会から 1000 円を補助します。

昨年はひどい嵐にもかかわらず、OB、現役合わせて 31 名という多くの方が出席、また栃木県、愛媛県、新潟県という遠方から駆けつけた方もいて大いに盛り上がりました。

今年も多くの方のご出席をお待ちしています。

10 月 29 日にはぜひ常盤台キャンパスでお会いしましょう。

※第 6 回横浜国立大学ホームカミングデーの内容、交流会の申し込みについては横浜国立大学ホームカミングデーHP をご覧下さい。

HCD メイン講演・・・11:50～13:20

演題：今を生きる ～ 一生勉強 一生青春 父 相田みつを を語る

講師：相田みつを美術館館長 相田 一 人 氏

会場：経済学部講義棟 2 号館 111 教室

※OB 総会にご出席されない方も同封の返信用ハガキをご返信ください。

また、皆さまの近況を是非お知らせください。

住所、アドレス等の変更も是非ご連絡ください。

OB 総会に行こう！

HCD に行こう！

■ 2011年第2・3回 OB役員会報告

副幹事長 西田雅典 (20期)

第2回役員会報告

2011年4月16日(土) 14:00から川崎市「てくのかわさき」にて第2回役員会が開催されました。

【出席】 吉野 (2)、吉村 (3)、松本 (8)、鈴木 (9)、下村 (10)、安藤 (11)、榎本 (12)、山口 (18)
 笛木 (19)、武藤・安武・西田 (20)、横溝 (21)、成島・山崎 (22)、小野・親跡 (34)、
 現役/佐藤 (53) <計 17人+現役 1人>

【内容】

1. 各委員会報告

- ①総務 (横溝委員長、武藤副委員長) : 3月11日 大震災現地のYWV関係者の無事確認 (4期~54期 12人の方々)。
メルマガ管理方法 (輪番制) 討議、検討。
- ②山小屋 (榎本委員長) : 3月26~27日 雪下ろし実施。6月4~5日 小屋開き検討 (京大から同ヒュッテでのコンサート予定も考慮。同企画は有志ベース)
- ③編集 (下村委員長) : 47号 : 4月1日発行済み (現役ページ充実、組織図掲載)。
48号は9月1日発行予定。
2012年4月号は第50号で記念ページ検討中 (座談会、会報の歴史など)。
- ④山行 (小野委員長) : 30周年記念山行 (箱根) 実施。次回5月14日 毛無山。
- ⑤ホームページ (吉村委員長、鈴木会長) : 大震災関係情報のHPアップ (原発情報含む)。
石垣さんHP担当開始。
- ⑥部史編纂 (安武委員、笛木委員) : 部室の山行資料記録読み取りとDB化推進中 (1957年~2009年 : 1726件)。部室の写真整理のためスキャナー購入提案あり、承認した。
- ⑦現役からの報告 : 大震災により春合宿中止。4月新歓 (箱根)、夏合宿は大雪山を予定。部員は4年2人、3年2人、2年9人、1年は勧誘中。女子部員ゼロ。

2. 東北関東大震災への対応: 未曾有の大震災にあった被災地域の人々に対してYWVとして心からお見舞いの意思を表すため、特別準備金を活用し、神奈川新聞 (厚生文化事業団) 経由で100万円の義援金をおこなうことを討議し決定。特別準備金使用なので現役にも諮り、同意済み。

3. その他

- ・京大ヒュッテコンサート (6月4~5日) につき京大が付近の早稲田、武庫川、横国に参加打診あり。
YWVとしては任意で参加の扱いだが、案内はメルマガ等で行う。
- ・吉村さんから原発事故、代替エネルギーに関して特別講義。

第3回役員会報告

2011年7月30日(土) 14:00から川崎市「てくのかわさき」にて第3回役員会が開催されました。

【出席】 嘉納 (1)、吉野 (2)、吉村 (3)、鈴木 (9)、榎本 (12)、白須 (17)、小浜 (17)、
 笛木 (19)、武藤 (20)、安武 (20)、石垣 (20)、西田 (20)、横溝 (21)、白木 (21)、
 成島 (22)、山崎 (22)、〈現役〉軍司、齋藤、谷口 <計 16人+現役 3人>

【内容】

1. 各委員会報告

- ①総務（横溝委員長、武藤副委員長）：大震災義援金手続き確認、実施。
メルマガ`管理は当面現状どおり（武藤さん担当）だが、内容につきアイデア収集したい。
- ②山小屋（榎本委員長）：7月16日～18日 飯縄山+小屋委員会開催。
今後、網戸・太陽電池パネル・棚の設置、造作を計画（8月13日～14日、9月17日～18日、10月8日～10日）。
- ③編集（石垣委員）：48号は8月10日原稿締め切り、9月7日発行予定。
第50回は記念号として特別企画検討。
- ④山行（小浜副委員長）：2012年度山行計画承認。
1月14日：三頭山
5月12日：両神山
10月13日：滝子山
OB山行10年の歩み（PPT）は次回総会で報告。
- ⑤ホームページ（吉村委員長、鈴木会長）：現役HPへの協力実施（サイト料年8千円）。
- ⑥部史編纂（嘉納委員長、安武委員、笛木委員）：部室の山行資料記録読み取り用の
スキャナー購入（8千円）。公式ワンダリング記録の参加者リスト作成中。
さくらサーバー（40GB）に画像保存しHP歴史図書館から検索可。
- ⑦会計（吉野会計幹事）：大震災義援金支払い完了報告。現役・OB会から100万円、またシニア月例会
で毎回500円/人の寄付を行っている。（2010年4月～9月）
- ⑧現役からの報告：夏合宿は8月20日から大雪山。
7月30日に現役+OB会で夏合宿壮行会を実施。
久しぶりに女子部員（3年生）が入部。
11月3日～5日の大学祭では山行を計画中（尾瀬、富士山、山小屋）。

2. 次回OB総会について・・・日程、議事概要につき討議

- ①スケジュール案： 10月29日（土）HCDにあわせて実施。
9:30～11:30 OB 総会、（11:50～13:20 HCD メイン講演）
13:30～15:30 交流会でYWV 懇親会（食堂）
- ②議事・・・内容は次回役員会で確認。1000円のキャッシュバックは今年も実施する。
通常議題、役員変更、OB会50周年記念企画「第一次月例ワンダリング」（吉野さん）

次回役員会

2011年10月15日（土）14:00～

場所：てくのかわさき1階・陶芸実習室
（南武線・武蔵溝ノ口、田園都市線・溝の口駅）

■ 第 31 回 OB 山行（毛無山）報告

OB 山行副委員長 山口貢三（18 期）

日 程：2011 年 5 月 14 日（土）9 時 20 分 麓登山口の駐車場に集合

天 気：晴れ

行 程：9:47 登山口 → 10:25 不動の滝見晴台 → 11:08 レスキューポイント → 12:06 7 合目 →
12:54 展望台 → 13:22 山頂 14:07 → 14:57 地蔵峠 → 15:27 水場 → 16:48 登山口

参加者：嘉納・吉田（1）、吉野（2）、佐木・早坂夫妻（8）、鈴木（9）、安藤（11）、榎本・山川（12）、小
口・狩野（14）、渡辺・白須・小浜（17）、堀内・山口（18）、武藤（20）、小野（34）

計 19 名

「毛無山」は調べただけで全国に 26 山もあるようで、これも各地にある「駒ヶ岳」より多いことはあまり知られていないだろう。

その毛無山でここが全国最高峰であることも初めて知った。神社仏閣でいうと総本山なのだ。

朝霧高原から頂上まで一気に 1000m 以上立ち上がったその姿もなかなか立派である。しかし近所にはスーパースターがいるため、その権威に圧倒され、富士山展望の山としての存在にとどまるのが精一杯という印象の山なのだ。また鉄道、バスといった交通網から遠いのも人気の今一つの理由であろうか。しかし我々が訪れたこの季節は新緑が美しく空気も冴え、特に朝方はドライブするだけでも来た価値があるくらい素敵な場所であった。朝霧高原は観光地というほどの賑わいを見せていないことも我々にとっては幸いである。

千葉、長野、静岡、東京、神奈川から 7 台の車に分乗して 19 名の OB が参加した。

今回は、各地の道路事情から、到着時間に開きがあったことと、人数も多かったため、2 組に分けて出発することになった。全員の挨拶がすみ、いつものようにワイワイと進むが、すぐに急登の連続となる。それでも口数も少なくなるころには手頃な休憩場所があるので助かる。



不動の滝 榎本さん（12 期）撮影



先発隊が登る 吉野さん（2 期）撮影

最初のレストは不動の滝が見える場所となる。次にレスキューポイントという開けた場所で休憩をとる。この登山道からは富士山は樹木越しにしか見えず富士山の展望台といわれる所は一ヶ所し

かない。ここからも急登は続くが9合目から傾斜が緩み稜線につくと平らな道となる。

ここも樹木に遮られるが、途中では南アルプスが展望できる岩がありしばらく感激に浸る。

この山の本領はその頂上にあった。そこは富士山に向って剃り込みを入れたような草地になっていて、富士山が真正面にあるのだ（冷静に考えると富士山はどこから見ても真正面なのだが）。

毎日見ている富士山、いろんな山から遠望する富士山、ここでも富士山は同じに見えるのだがなぜかいつも感激してしまう。その存在はやはりスーパースターなのだとつくづく思う。



山頂からの富士山 吉野さん（2期）撮影



山頂にて 榎本さん（12期）撮影

後発隊が頂上に達するころには先発隊が昼食を済ませ、そこで全員が記念撮影を済ませると、先発隊が出発した。下りは地蔵峠から沢沿いの道を行く。この道は古く金山だった頃の痕跡が随所であり、途中には金鉱石を焼いた窯跡や、そこに人が暮らした痕跡が今も残る。

途中から後発隊が休憩場所に着くころ先発隊が出発するようなペースで、後半からは水量豊かな溪谷を鑑賞しつつ順調に下ることができた。この道は雨後の増水時渡渉が困難な個所があり、注意が必要で往路を戻る人も多いようだが、往路にない味わいを持つこの下りを使った方が毛無山の印象は良くなる。



溪谷を下る
榎本さん（12期）撮影



金鉱石粉碎機遺構 榎本さん（12期）撮影

車で帰る頃には、西日によって富士山が赤く染まり辺りが暗くなる頃までも富士山が際立った山行となった。

これを書き終えて富士山の名前が圧倒的に多く出てくるのに気づくが、これしか言いようのない富士山好きにはうってつけの山だった。

■ 第 32 回 OB 山行（金峰山）案内

OB 山行委員長 小野恵美子（34 期）

今秋の OB 山行は奥秩父の百名山、金峰山です。
2500m 超の高山ですが、車で大弛峠まで入れるので
気軽に登れるコースです。

と一緒に紅葉と 360 度の展望を楽しみましょう。
OB 山行は初めての方も是非どうぞ。

皆様こそってご参加ください！



金峰山・五丈岩

〔日 程〕 2011 年 10 月 22 日（土）

〔行 先〕 金峰山（きんぷさん・2,599m）

〔地 図〕 昭文社山と高原地図「26 金峰山・甲武信・奥秩父」

〔集 合〕 JR 塩山駅 南口駐車場 9 時

電車組とマイカー組合流。マイカーに分乗し、大弛峠に向かいます。

〔交 通〕 電 車：JR 中央線特快 東京 6:07 ～ 高尾 7:05

中央本線 高尾 7:26 ～ 塩山 8:45

特急あずさ 51 号 新宿 7:18 ～ 八王子 7:47 ～ 塩山 8:48

マイカー：中央自動車道勝沼 IC から塩山駅まで約 15 分

塩山駅から大弛峠は川上牧丘林道で約 1 時間 30 分

〔行 程〕 大弛峠 ⇄ 朝日岳 ⇄ 金峰山 [歩程約 4 時間 30 分]

〔参加費〕 500 円（写真代等）

〔持ち物〕 昼食、水、おやつ、雨具、防寒具、その他登山に必要な物

〔温 泉〕 花かげの湯（500 円）、はやぶさ温泉（500 円）などがあります。
下山後ご希望の方はご用意を。

〔申込み〕 参加ご希望の方は 10 月 10 日頃までに下記のいずれかにご連絡ください。

小浜 一好（17 期） 電話：090-8647-7275 メール：kohamak@dream.com

山口 貢三（18 期） 電話：090-9962-7126 メール：k2ysyamaguchi@nifty.com

小野恵美子（34 期） 電話：080-5517-7320 メール：emiko150@s9.dion.ne.jp

■ 苗名小屋便り

会 長 鈴木弥栄男 (9期)
小屋委員長 榎本 吉夫 (12期)

2011年7月16日～18日、都会は37℃という猛暑の日、さわやかな苗名小屋では飯縄山・登山&ギャラリー鑑賞会&草刈&小屋整備が行われ、10人集いました。

参加者 *佐木 (8) & *友人の小清水、*鈴木 (9)、*山本 (10)、*榎本 (12)、小口 (14)、松本 (29)、
笹倉 (30)、*小野 (34)、*親跡 (34) <*は飯縄山登山参加者>

夏の苗名小屋でのちょっとしたお話

7月15日 (金) 快晴

笹倉さんは、7月15日 (金) に横浜を自家用車にて出発して、皆より一足先に小屋に入り、せっせと草刈をしてきていた。

また一階の天井灯の改造電気工事をして、流行のLED (12ワット) ランプを2灯取付けて、太陽光発電を利用した蓄電池電源で十分な明るさを確保してくれた。

余談として、個人的に夏場行水を楽しめるように、中型ポリタンクや電動ポンプ類やホースを持参して実行していた。

7月16日 (土) 快晴

松本車が小野さんをピックアップして小屋入りし、小野さんはおにぎりを作ったり、夕飯のバーベキューの下準備をしてきていた。佐木車が吉祥寺で14時頃、鈴木、友人の小清水さんをピックアップして18時過ぎに到着。親跡さんはそれより前に到着して夕食の準備をしてきていた。

榎本さんは、出勤して帰宅後二宮を出発し、21時過ぎに到着して合流した。結局就寝したのは23時頃であった。

7月17日 (日) 晴れ

飯縄山登山、登山組は上述の通り。

コースタイム

6:00 苗名小屋出発 (2台の車に7人分乗) ⇒7:00 戸隠駐車場を出発 → 瑯瑯山 →10:55 飯縄山 (昼食) 11:30 →
13:15 県道 → 戸隠中社 → 14:30 駐車場に戻る

休憩時間含んだ所要時間 : 7時間半

歩数 : 29000歩

帰路、「天狗の館」に立ち寄り、露天風呂に浸かり疲れた身体を癒すことができた。

また、夕食は2日続けてバーベキューを美味しく頂き、仕上げの焼きそばは笹倉師匠が小野さんへ極意を伝授していたが、免許皆伝したのかは定かではない。その後、親跡さんは、所用のため帰路に向かった。夜も更けて、0時を少し過ぎるまで歓談してしまった。



7月18日(月) 晴れ

<大型台風が南大東島付近を北上中で雲の変化が大きくなってきていた>

小口さんが、10時過ぎに駆けつけてくれた。実は数日前に一度小屋を訪れてトイレの調査をしてきていたのである。その時林道から小屋に通じる小道に数本横切っているU字溝のグレーチングが何者かによって取り外されていたのに気づき、18日にはそれを補充するために材料を購入して駆けつけてくれたのである。その際アイスクリームを差し入れてくれて美味しく頂いた。

笹倉さん、小口さんを残して、佐木さんと小清水さんが、続いて松本さんと鈴木が10:30過ぎに小屋に別れを告げた。その後榎本さんと小野さんが帰路に、小口さんの車に山本さんが同乗して長野駅まで送ってもらい、笹倉車は横浜に帰った。

その間に、グレーチングをグラブ・カッターにて切断して溝の上に敷いたことであろう。

それにしても誰がこんなものを盗むのであろうか??



★苗名小屋ギャラリー開館から1ヶ月

天井に近い作品の台紙に少し皺が発生しているのが観察された。湿気の影響と思われる。心配なのは、日本画の作品に影響がでないかどうかであろう。まあしばらく様子を見ることにしよう。

★夏の苗名小屋 整備活動

8月13日(土)から15日(月)に実施した夏の小屋整備には、14期小口さん、18期堀内さん、18期福田さん&ご主人、29期松本さん、30期笹倉さん、34期村山さん、12期榎本の8名が参加しました。

期待した現役が、直前で参加できなくなり残念でしたが、太陽光発電パネル増設(東側)、小屋までの道の整備(拡幅)、小屋周囲&入口駐車場まで及び展望台への遊歩道すべての草刈り、網戸2箇所(入口とトイレの窓)の製作、南側棚上段のベッドへの改装、南側外水道の隣にシャワーエリアの仮設等の作業を行うことができました。

参加の皆様の努力に感謝いたします。特に福田さんのご主人には草刈りに専念して頂きありがとうございました。

また、堀内さんと福田さんには賄いをほとんどお願いしましたが、やはり女性が参加していただけると作業に専念できて助かります。

さらに、卒業以来初の小屋入りの堀内さんは、チャレンジ精神旺盛で、草刈機に初挑戦して、駐車場までの草刈りをやってくれました。

18期堀内さん、卒業以来初めて入山、林道につながる小径の草刈りに挑戦



■ 自由投稿

親友 故中丸正明氏の息子達との縁と絆

成島和仁（22期）

横浜国立大学に入学し、YVVに入部したのは1978年4月でした。中丸正明さんは、社会人になっても仲良く付き合ってきた大親友です。

中丸さんは2004年5月31日の午後7時に不慮の交通事故に遭い、一度も目を覚ますことなく、昏睡のまま6月1日の午前8時頃に突然この世からいなくなりました。

当時、長男の俊君は高校1年生、二男の諒君は中学1年生、長女的美保ちゃんは5歳の幼稚園児でした。「お父さんは、まだ眠っているの」と言って自分で折った折り紙を枕元に置いている美穂ちゃんの姿が今でも臉に染みついています。

また、彼と最後に会ったのは、『津江さん新天地（プロパスト社）旅立ち壮行会』を浜松町芝文でやった時です。亡くなる3ヶ月前でした。にぎやかなワイガヤな宴でしたが、また近々会えることを疑わず、彼とあまり話をしなかったことが、今となっては悔やまれます。彼が3ヶ月後にこの世からいなくなってしまう、今夜が最後の夜だったなんて誰も思ってもいませんでした。

時は過ぎ、我々も50歳の山を越え、自分達の健康ケアを気にし、精神的ストレス発散の格好の場だという意味で、YVVの同期生の津江さん、山崎さん、成島の3人をコアメンバーとして最大7名でほぼ毎週集まって、三浦半島のウォーキング、泊まり込みの合宿企画、京浜急行主催の三浦半島のイベント等に参加しています。

また中丸さんの息子たちも、それぞれ大学入試で苦勞し、就活で悩む年になりました。ちょうど我々が常盤山のキャンパスで出会い、青春を共に過ごした頃と重なります。

同じ年頃の子どもを持つ親として、「俺達で中丸の親父代りにできることをしようぜ！」という津江さんの声かけで、イベントを計画しました。



伝心寺 毘沙門天

2011年1月8日 一番左が俊君。成島・山崎・津江と経営学部の同期の梶原の4名で金沢文庫の七福神巡りに連れ出しました。

京急富岡駅～富岡八幡宮（蛭子尊）～長昌寺（布袋尊）～賽蔵院（寿老人）～伝心寺（毘沙門天）～龍華寺（大黒天）～瀬戸神社（弁才天）～正法院（福祿寿）～越後（晚鐘庵）～金沢文庫駅のコースです。

就職浪人の俊君を励ますために縁起を担いでの企画です。最後は金沢文庫の晚鐘庵にて大宴会！ お店から「お静かに！」の注意をいただいしまうほど盛り上がりました。

（今年無事に就職が決まりました）

2011年3月26日 天園ハイキングコース市境広場

左から3人目が諒君。その隣が津江さんの二男晃史郎君。諒君の一橋大学合格と、晃史郎君の京都大学合

格祝いを兼ねて港南台駅～金沢自然公園～天園茶屋～鎌倉までウォーキング。二人とも1年苦労した後の合格です。

鎌倉へ下山後、千花庵にて合格祝いの宴を開催！

3月11日の東日本大震災の2週間後で鎌倉も人が少ないとはいえ、お昼時にお店半分貸し切り状態。

成島、津江、中丸3人が落ちた一橋大学に諒君が合格、親達の雪辱を果たしてくれたことに大喜び、親子2代の挑戦に拍手です。オジサン達は美味しいキリン一番搾りと地酒で乾杯です！



市境広場

俊君も諒君も、お父さんの面影を引き継いでいます。血は争えませんが！



故中丸さん



俊君



諒君



若き日の故中丸さんと津江さん

学生時代から少なかった髪の毛を気にするしぐさ、大きな四角い額と特徴ある鼻と唇・・・そして優しい語り口。恋のこと、将来のこと・・・何か当時の中丸さんと今ここで一緒に酒を飲みながら語り合っている錯覚に陥ってしまいます。

息子達を励ます、お祝いする企画なのに、かえって自分達が彼らから元気をいただく、若返った気分にしてくれることに、逆に感謝する気持ちになってしまいます。

仲間との縁、世代を越えた絆。その大切さに気付きました。これからも大事に引き継いでいきたいと思います。

中丸・・・！ あまりにも短い人生だったけど、君の子供達も真つすぐ元気に育っていますよ。

我々も時々中丸家の子供たちに親父の真似ごとをやっていくよ！・・・君にとってはその方が心配かな？

大丈夫、まあ心配しないで見ていて下さい。



左から 成島、津江さん、山崎さん

■ 期別便り

51 期の現状

茂呂将典 (51 期)

震災の影響で卒業式が中止になったりとドタバタしましたが、51 期の面々（茂呂、中野、渡辺、田沼、鈴木（52 期））は全員無事に大学を卒業し、全員が国大の大学院に進学しました。

いつもの面子で、これまでとさして変わらない日々を送っています。

学部時代からワンダリング以外でも一緒に旅行に行くことも多かったのですが、卒業旅行(?)で伊東に行くなど仲良くやっています。

山にも結構登っていて、5 月に大菩薩峠、7 月に雲取山、8 月に後輩たちと槍ヶ岳に行きました。

これからもたびたび登れたらと思っています。

伊東 一碧湖畔で友人の谷口君と一



■ YWV 現役部員の活動紹介

(このコーナーは現役 HP の内容を編集委員が編集しました)

3 月に予定していた春合宿は震災の影響で中止、4 月に予定していた新人歓迎は大分遅れて実施しました。

ずいぶん遅くなってしまいましたが、新歓で神奈川県の大山に行ってきました



YWV 現役部員のホームページ <http://ynuuv.com>

新練 雲取山

6月25～26日で雲取山に行ってきました。



山頂にて
虫が多くて天気も悪かったのですが、
最後にきれいな雲海がみられました

槍ヶ岳

8月2～5日で槍ヶ岳に行ってきました。



河童橋にて
ここに来る少し前まではどんよりした
天気だったが晴れ間が見えてよかった



翌日槍ヶ岳に向かいました
しかし、天気が悪い



と思ったら山頂付近で晴れ、槍ヶ岳の美しい姿が見られました

夏合宿

8月20日より大雪山にて夏合宿
7月30日に現役+OB役員で夏合宿壮行会
を実施。

うれしいニュース

久しぶりに女子部員（3年生）が入部。
48期以来の女子部員です。

※11月3日～5日の大学祭では山行を計画中（尾瀬、富士山、山小屋）。模擬店は出店しません。

■ YWVOB会費納入のお願い

会計幹事 吉野大次郎 (2期)

会報 48 号に同封しました払込取扱票は、2012 年度年会費等をお振込いただく用紙です。

ゆうちょ銀行の各店舗窓口・ATM からお振込みください。

払込手数料は 3 万円未満の場合、窓口 120 円、ATM 80 円です。

- ・年 会 費： 2,000 円 (11 年 10 月から 12 年 9 月までの 2012 年度の年会費)
(払込取扱票に「今年度会費は納入済みです」という表示がある人は納入不要です)
- ・前 納 会 費： 10,000 円 (2012 年度～2017 年度の 6 年間の年会費前納分)
- ・寄 付 金： (一般、小屋) どちらかを○で囲んで
- ・最新名簿代金： 500 円 (郵送希望者のみ)

払込取扱票を紛失した場合は、ゆうちょ銀行で用紙を貰い、下記口座番号と加入者名を記入してお振込ください。

口座番号:00290-3-2419

加入者名:横浜国立大学ワンダーフォーゲル OB 会

★他の金融機関からの振込み

他の金融機関からも振り込むことができます。その場合、預金種目、口座番号は下記のようになります。

手数料は各金融機関、振込み方式によって異なりますが、3 万円未満場合は 210～630 円です。

銀行名:ゆうちょ銀行 (9900)

店 番: 029

店 名: 0 二九店 (ゼロニキュウ店)

預金種目: 当座

口座番号: 0002419

カナ氏名: ヨコハマコクリツダイガクワンダーフォーゲル OB カイ



黒斑山にて
クルマユリ
11.7.27
谷上さん (4 期) 撮影

■ 東日本大震災の義援金について

会計幹事 吉野大次郎(2期)

このたびの東北大震災に際し、ワンダーフォーゲル部およびOB会、シニアOB月例会は下記義援金を寄付しましたのでお知らせします。

①ワンダーフォーゲル部およびOB会

2011年4月16日のOB会役員会にて、東日本大震災の義援金として、特別準備金より1,000,000円の寄付をすることを決議しました。現役主将も同役員会に出席しており、現役としても賛意を表明しました。

2011年4月18日 横浜国大ワンダーフォーゲル部およびOB会 1,000,000円

神奈川新聞を通じて日本赤十字社に寄付しましたが、「現役の一部員ならびにOB&OGの約500名から」というコメントがついて2011年4月23日付の神奈川新聞朝刊に掲載されました。

②シニアOB月例会

シニアOB月例会は2011年4月から9月までの月例会ごとに、参加費の中から参加者1人あたり500円を寄付します。

11.4.25	シニア月例会4月分	30名+10,000	25,000円
11.5.30	シニア月例会5月分	39名	19,500円
11.7.28	シニア月例会7月分	40名+1,400+6,500	27,900円
11.8.27	シニア月例会8月分	予定	
11.9.26	シニア月例会9月分	予定	

■ 編集委員からのお知らせ

編集委員会では皆様からの投稿をお待ちしています。

自由投稿コーナーの原稿、写真、スケッチなどどしどしお寄せ下さい。

宛先 下村 蓉子(10期) shimomurayouko@ybb.ne.jp
松本真理子(8期) marihiro@cc.catv-yokohama.ne.jp
石垣 秀敏(20期) gakky@s2.dion.ne.jp



毛無山からの富士山
2011.5.14
吉野さん（2期）撮影

YWVOB 会会報第 48 号

発行 行：横浜国立大学ワンダーフォーゲル部 OB 会
発行 日：2011 年 9 月 6 日
発行 責任者：鈴木弥栄男(9)
編集 責任者：編集委員長 下村 蓉子(10)
編 集 集：編 集 委 員 松本真理子(8) 石垣秀敏(20)
印 刷 所：株式会社 カワチヤ・プリント（東京都港区新橋 5-31-7）
編集にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。